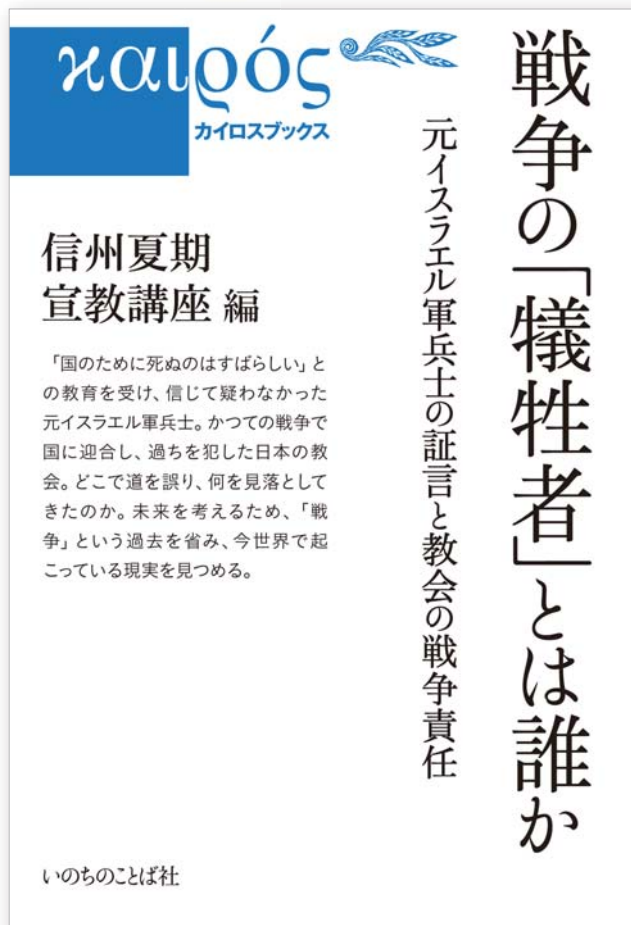


カイロスブックスシリーズ最新刊



四六判 120頁 定価1,210円(本体1,100円+税)
ISBN978-4-264-04605-9 C0016
いのちのことば社卸コード 29585

戦争の「犠牲者」とは誰か

元イスラエル軍兵士の証言と教会の戦争責任

信州夏期宣教講座 編

「国のために死ぬのはすばらしい」と信じて疑わなかった元イスラエル軍兵士。かつての戦争で過ちを犯した日本の教会。どこで道を誤り、何を見落としてきたのか。「戦争」を省み、世界の現状を見つめ、未来を考える。
信州夏期宣教講座30年の講演一覧と、その歩みの振り返り、展望も収録。

証言者 ダニー・ネフセタイ

1957 年、イスラエル生まれ。木製家具作家。高校卒業後にイスラエル空軍で3年間兵役を務める。1988 年から、埼玉県秩父に移住。自宅のログハウスを建て、木工房ナガリ家を開設。現在は夫婦で注文家具、遊具、木工小物、オブジェなどの創作活動を行いながら、反戦や脱原発をテーマに講演活動を行う。著書に『国のために死ぬのはすばらしい? イスラエルからきたユダヤ人家具作家の平和論』(高文研)、『イスラエル軍元兵士が語る非戦論』(集英社)、『どうして戦争しちゃいけないの? 元イスラエル兵ダニーさんのお話』(あけび書房)、『ダニーさんのちゃぶだい』(イマジネーション・プラス) などがある。